



学校だより

おい大空

令和6年1月31日
佐久平浅間小学校

NO. 10

佐久市長土呂1717

0267-66-1717

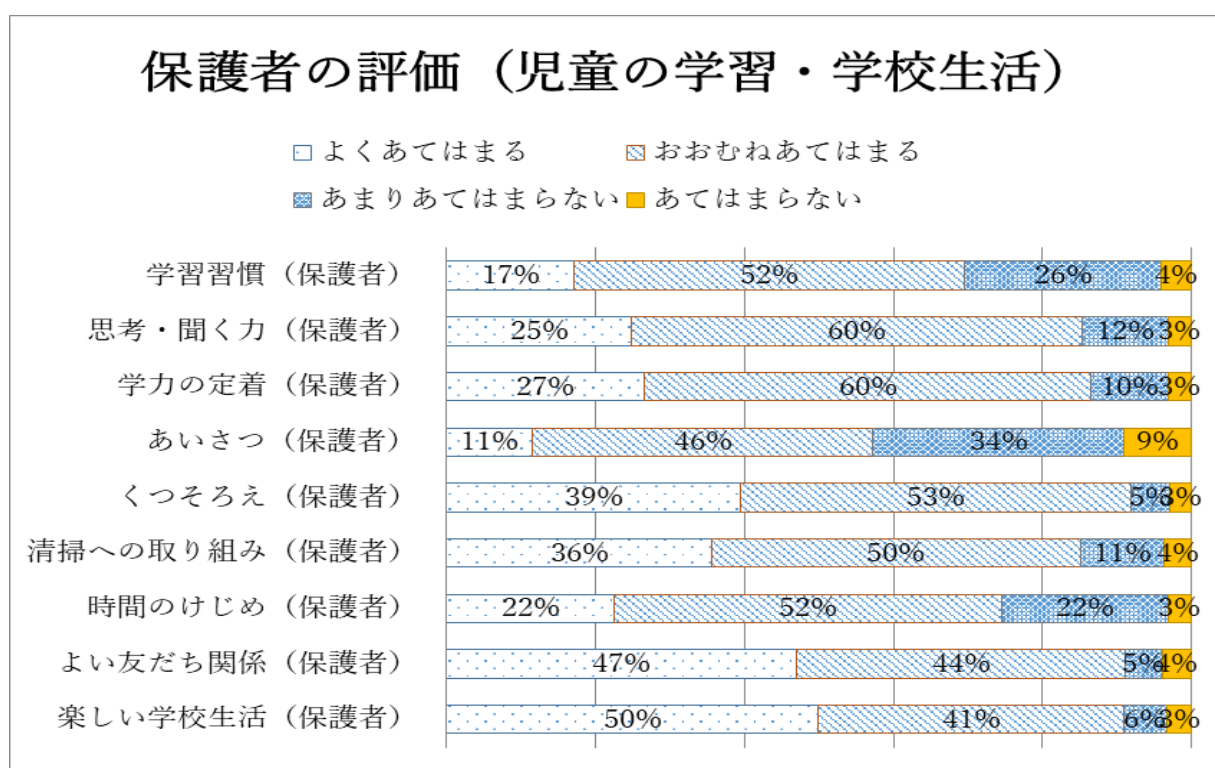
学校評価特集号

「学校評価アンケート」へのご協力ありがとうございました。本号では、学校評価アンケートの結果をお知らせいたします。

保護者の皆様からのアンケートの回収率は93%でした。多くの皆様に前向きな声を学校に届けていただきました。本当にありがとうございました。地域や保護者の皆様からの励ましの声は、何よりのエネルギーとなります。今後ご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

なお、改善点としてご指摘・ご提案いただいた内容につきましては、真摯に受け止め、学校運営の課題として改善を図ってまいります。

<保護者アンケートから>



保護者の皆様からの評価は、学習面・生活面ともに多くの項目で「よくあてはまる」「おおむねあてはまる」が80%を超える結果となりました。一方で、「学習習慣」と「時間のけじめ」「あいさつ」については、さらなる向上を目指してほしいという保護者の皆様の期待も感じます。

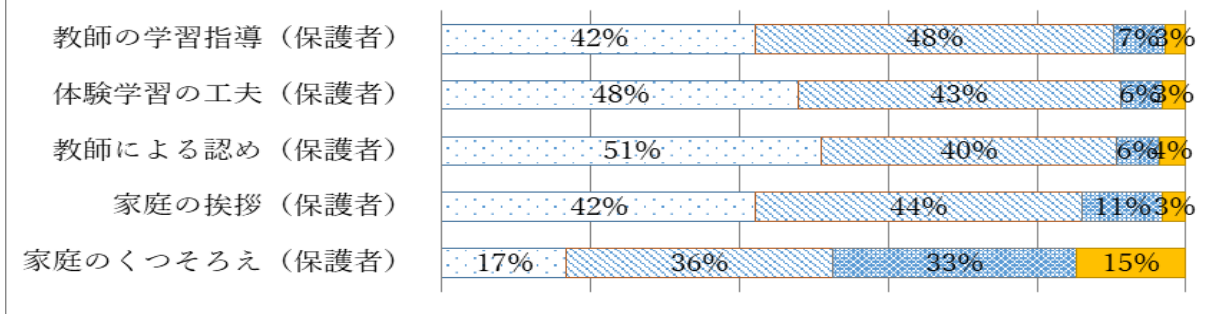
これまで大切にしてきた「ちがいをチカラにかえる授業づくり」をさらに推進するとともに、多様な価値観を持つ様々な人々と協働的に学ぶ人間性が身につくよう努めて参ります。また、めあて、見通し、アイデア交換、振り返り、マイ手引きなど、学習習慣についての情報を、わかりやすくご家庭にも伝えてまいります。

あいさつについては、代表委員会の「エアハイタッチあいさつ週間」や2年生が進めている「あいさつ広げ隊」等、あいさつに関わる児童の活動を通して、さらに全校児童が明るく爽やかなあいさつのできる学校を目指して参ります。

時間のけじめについては、チャイムが鳴り終わった時には、授業準備を整えて着席するチャイム着席の徹底を心掛けます。また、教室移動の約束の確認および、移動教室後のチャイム着席も子ども達と確認し継続的に指導します。

保護者の評価（学校の教育活動・家庭生活）

□ よくあてはまる ▨ おおむねあてはまる
 ▩ あまりあてはまらない ■ あてはまらない



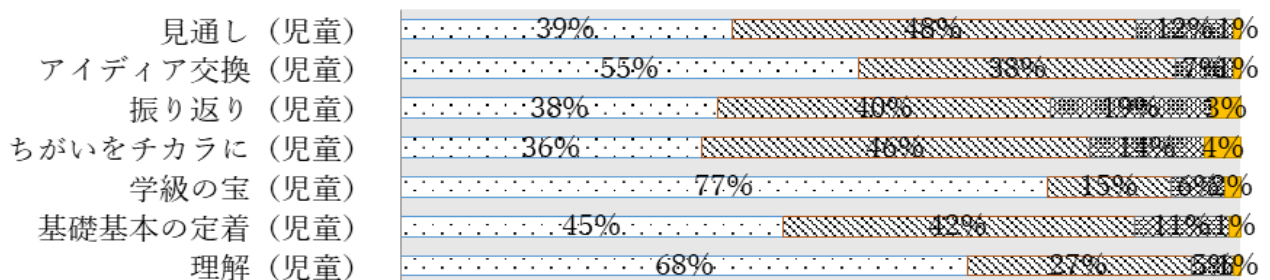
学校の教育活動や家庭生活に対する評価では、「よくあてはまる」「おおむねあてはまる」が80%を超える結果となりました。

「先生方が授業内容を工夫してくださっているので、様々な視点から物事を捉えられているように感じます。学年便りも詳しくかいてくださっているので、困ることなく過ごせています。いつも丁寧にご対応いただきありがとうございます。」(1年)「自分学習は小学校を卒業してからも役に立つ良い取り組みだと思います。」(2年)「なかよし月間や児童会祭りなど、他学年の方と関わる機会も多く、優しくしてもらったり逆に自分が低学年の子に思いやりをもったりして接するなど、様々な交流ができて成長につながる機会が多くてすてきだと思います。」(3年)「知恵の木の活動やお仕事ゼミがとてもいいと思います。普段出来ない様な体験が出来たり、アイデアを出し合ってみんなで手作りしたり・・・本当に良い経験だと思います。」(4年)「SDCがあることは、よい取り組みでうれしいです。自分の好きな分野に没頭できる機会があること、そして、自分で選択できることは、個性を大切に得意なことを伸ばせることにつながるのではないかと思います。また、先生が子どもの意見を頭から否定しないスタンスで接してくれていることがありがたいです。自分の考えを持ってよいと感じると思います。」(5年)「先生方が、子どもたちの思いに寄り添い、温かな対応をしてくださっていることに、感謝しかありません。子どもを安心して預けられる小学校です。」(6年)など、多くの保護者の皆様から温かい評価をいただき、職員一同大変励みとなりました。これからも、学校、保護者、地域の三者で子どもたちを育てる雰囲気を大切に、さらに子どもたちの力が伸びるように工夫した学校運営を行います。ご支援ご協力をよろしくお願いたします。

<児童のアンケートから>

児童の振り返り(学習)

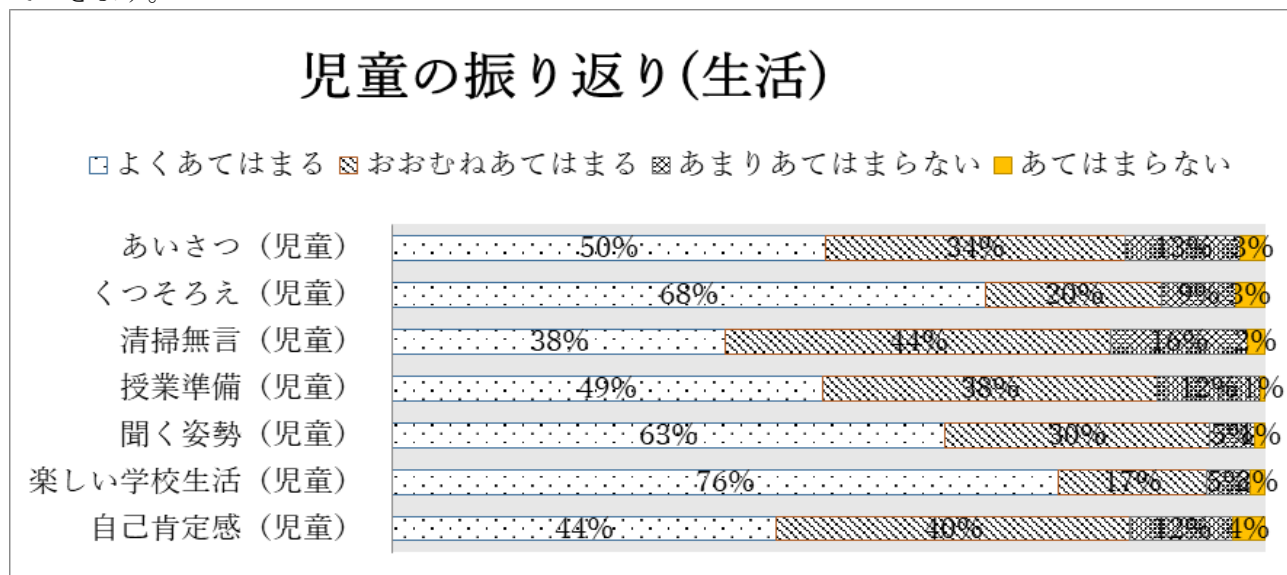
□ よくあてはまる ▨ おおむねあてはまる ▩ あまりあてはまらない ■ あてはまらない



学習面では、ほとんどの項目において「よくあてはまる」「おおむねあてはまる」と回答した児童が、80%を超えました。「アイデア交換」「振り返り」など、今年度指導の重点にあげ、先生方が取り組んできたものに関して、成果が上がってきています。ただし、振り返りについては、昨年度に比

べて数値は上がったものの、まだ80%をきっていて、一昨年以前に比べると、未だ児童自身の評価が低いです。授業における「振り返り」のあり方を職員で研究し、授業実践に生かして参ります。

さらに、一人ひとりの持ち味や得意分野を更に伸ばすことができるよう、新たな学級づくりやカリキュラムの編成にも力を入れていきます。特に、本校が大切にしている「学級の宝」の活動は、92%の児童が「よくあてはまる」「おおむねあてはまる」と回答しました。これからも探究的な活動と教科学習における問題解決型の学習を両輪とし、未来で生き生きと活躍する子どもたちの育成を目指していきます。



生活面では、ほとんどの項目において「よくあてはまる」「おおむねあてはまる」と回答した児童が、80%を超えました。

「あいさつ」「くつそろえ」「清掃無言」「授業準備(時間)」「聞く姿勢」に関しては、保護者の評価と児童の評価との間に大きな開きがあります。保護者は課題と感じているが、児童はできていると認識しているものがあります。目指す姿が違うのか、再度、分析して、支援につなげたいと思います。

全体的に、よい評価が多いですが、反面、□あまりあてはまらない□あてはまらないと答えている児童も一定数います。例えば、学校が楽しくない(7%)自己肯定感が少ない(16%)という児童がいます。本校では全ての児童が「毎日楽しく登校できる学校」「自分のいいところを見つけ、自分自身を認めることができる学校」を目指し取り組んでいます。そのために、認め合う人間関係作りや自己肯定感を高めることができるよう、より一層取り組んで参ります。ご家庭でも、どうかお子さんに肯定的な評価をたくさん伝えてあげてください。

※アンケートにより寄せられたご意見は、2月の学年・学級PTAの際に、該当学年に係る部分のみ配布をさせていただく予定です。全校分のご意見につきましては、各学年・学級会長さんにお渡ししますので、必要のある方は学級会長さんにお問い合わせください。

■ 2月の予定

1日(水)	学校徴収金振替日	16日(金)	PTA 読み聞かせ
	5年信毎出前授業	19日(月)	SC来校日(pm)
2日(木)	5年信毎出前授業	20日(火)	1年そり教室
	SC来校日(am)	22日(木)	3・4年参観日
	2年レインボーウォーク	27日(火)	準備児童会
6日(火)	来入児保護者会③	28日(水)	4時間授業
8日(木)	4年スキー教室	29日(木)	コスモスおひさま参観日
9日(金)	5・6年参観日		
13日(火)	児童総会		
15日(木)	1・2年参観日		
	5・6年スキー教室		

学校評価アンケート「学校への意見・要望」に回答します

学校への意見・要望が多かったものは以下のような内容でした。意見要望に対する回答を載せさせていただきましたのでご理解とご協力をお願いします。(→：回答)

(第1位) 教師が児童を認め励ましていく意識の改善を！

→ 一人一人にしっかりと向き合い、よさを認めていきます。

今まで以上に、一人一人にしっかりと向き合い、子どもたちの言葉に耳を傾け、子どもたちの良いところを認め励ます意識を大切にしたいと思います。

また、授業では、振り返りで書いた内容を全体で共有し、お互いのよさを認め合える機会をしっかりと位置付け、ちがいをチカラにかえる授業づくりを引き続き大切にしていまいります。

また、学年担任制や学年内交換授業、少人数学習、異年齢で学ぶ全校道徳や児童会、クラブ活動などの機会に、多くの職員で一人一人の子どものよさを捉え、認め励まし、伸ばして参ります。

(第2位) あいさつについて地域でしない子どもが多い！

→ 「自分から先にあいさつ」が出来るよう全校一丸となって取り組みます。

代表委員会の「エアハイタッチあいさつ週間」や、2年生の「あいさつ広げ隊」の活動を通じて、子どもたちは、元気にあいさつをするとともに、あいさつのよさや意味を考える姿が見られました。コミュニティスクール推進委員会において、推進委員の皆様からは「おはようございますと丁寧な言葉で挨拶を返してくれる。」と地域での児童の挨拶の良さをご紹介いただきました。今後、自分から先にあいさつができる児童の育成を目指し、継続的に指導して参ります。また、定期的に学校近くの交差点に職員が立ち、挨拶の状況を確認したり、気持ちのよいあいさつを職員が進んで行ったりします。ご家庭でも子どもたちのあいさつを励ましてあげてください。

(第3位) 登校班、登下校、バスについて改善を！

→ 子どもの安全安心、体力の増進を目指して登下校のあり方を見直していきます。

「自力通学」を合言葉に、登校班での登校を引き続き呼びかけます。問題があったときにはその日のうちに指導します。また、地域、教育委員会と連携し、学区内の安全確認を定期的に行っていきます。バス通学については、地域の皆様のお考えを大切にしながら、バス会社、教育委員会と連携し、よりよい運行のあり方を検討していきます。

(第4位) 音楽会について、よりよい方法を考えてほしい！

→ 保護者の方にもお子さんの活躍する姿が見えるよう検討します。

昨年度は、コロナ禍ということもあり、学年内で発表クラスを分けて行いました。今年度は、コロナが5類になったこともあり、学年全員での発表とさせていただきます。その結果、迫力ある演奏をお聴きいただけたかと思います。ただし、会場に全学年の保護者の皆様が入るため、ステージ下に立つ児童が見えにくかったかと思います。来年度は、発表する学年の保護者の皆様に前に移動していただくなど、方法を工夫し、よりお子さんの活躍を見ていただけるよう配慮したいと考えております。

(第5位) 学習・宿題についての改善を！

→ 小さな取り組みを、どの教室でも、成果が上がるまで、取り組みます。

「学習問題」・「見通し」・「まとめ」・「振り返り」が、どのクラスでもどの授業でも位置づく問題解決型学習を進めていきます。特に、ペアやグループで知恵を出し合って、課題を乗り越えるアイデア交換タイムや、学習した言葉や用語を使ってノートにまとめる振り返りの活動を重視し、基礎的な知識や技能の習得はもちろん、思考力・判断力・表現力を高めるための教育を進めていきます。また、今年度導入された大型提示装置や一人一台のタブレットを用いた授業についても、さらに研究を進めます。

さらに、家庭学習においては、マイ手引きを活用しながら、自分学習をより重視し、授業で扱ったことをさらに調べてみたり、興味をもったことについて追究したりすることを大切にしたいと思います。